

65歳以上の方にお聞きしました!!

平成23年度保健福祉アンケート調査

- 調査対象 無作為抽出した65歳以上の方3,000名
- 調査期間 平成23年10月1日より10月22日
- 調査方法 郵送配布・郵送回収
- 回収件数 1,616人
- 回収率 53.9%

市民の皆さんの生活実態や介護保険サービスへの意識等をお聞きしました。
 ここでは、主な項目について、紹介します。
 ※全項目の結果につきましては、市のホームページに掲載しております。

市では、「共に支えあいながら、生き生きと笑顔あふれるまち」を基本理念に、第5期「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」（計画期間平成24年度から26年度）の策定を進めています。

この計画は、市の高齢者に関する施策を総合的・計画的に推進するとともに、介護保険事業の円滑な実施を図るためのものです。

この度、第5期計画に市民の意見を反映するため、高齢者の皆さんの生活の様子などを把握する「保健福祉アンケート調査」を実施しました。



1. 生活の状況

世帯別のくらしの様子を聞いたところ、ひとり暮らしの方は、今回のアンケートでは19.9%でした。これを留萌市の65歳以上の全人口に反映させますと約1,373人のひとり暮らしの方がいることが推定されます。また、ひとり暮らし世帯、夫婦世帯と回答した方が全体の70.6%を占めており、単身世帯化、核家族化が進んでいることがわかりました。

外出の目的について聞いたところ、買物がほぼ7割を占め、その他、通院が2位、散歩が3位でした。

お金の管理と支払いについては、ほぼ7割の方が自分で行っていることがわかりました。

詐欺などの被害に関する回答では、高齢者人口の増加に伴い、3年前より11件増加しています。

2. 介護の状況

介護保険認定について聞いたところ、前回の調査では、認定を受けている方は9.9%でしたが、今回のアンケートでは、14.9%と大きな増加が見られました。

また、今後受けてみたいサービス希望については、訪問介護、通所介護などが増加しています。

3. 介護予防と健康づくり

市で行っている介護予防事業（ピンピンからだ塾、ピンピンからだ広場、ピンピンからだ教室、はつらつ栄養講座など）については、「よく知っている」「言葉は知っている」を含めると、53.7%の回答を得ており、前回の37.0%から増加しています。

一方、39.8%の方が「聞いたことが無い」と答えています。

また、健康について知りたいこととの回答では、認知症予防についてが第1位でした。

4. 将来に関して

将来への不安では前回同様、1位が寝たきり状態、2位が病気や身体の不自由と続き、3位は経済的なこと、4位は一人暮らしでした。

5. 福祉サービス

今回初めて質問を設定した福祉サービスについては、緊急通報システムの認知度について、知っている方は35.5%でした。また、給食サービスを知っている

6. 結果を基に施策を展開

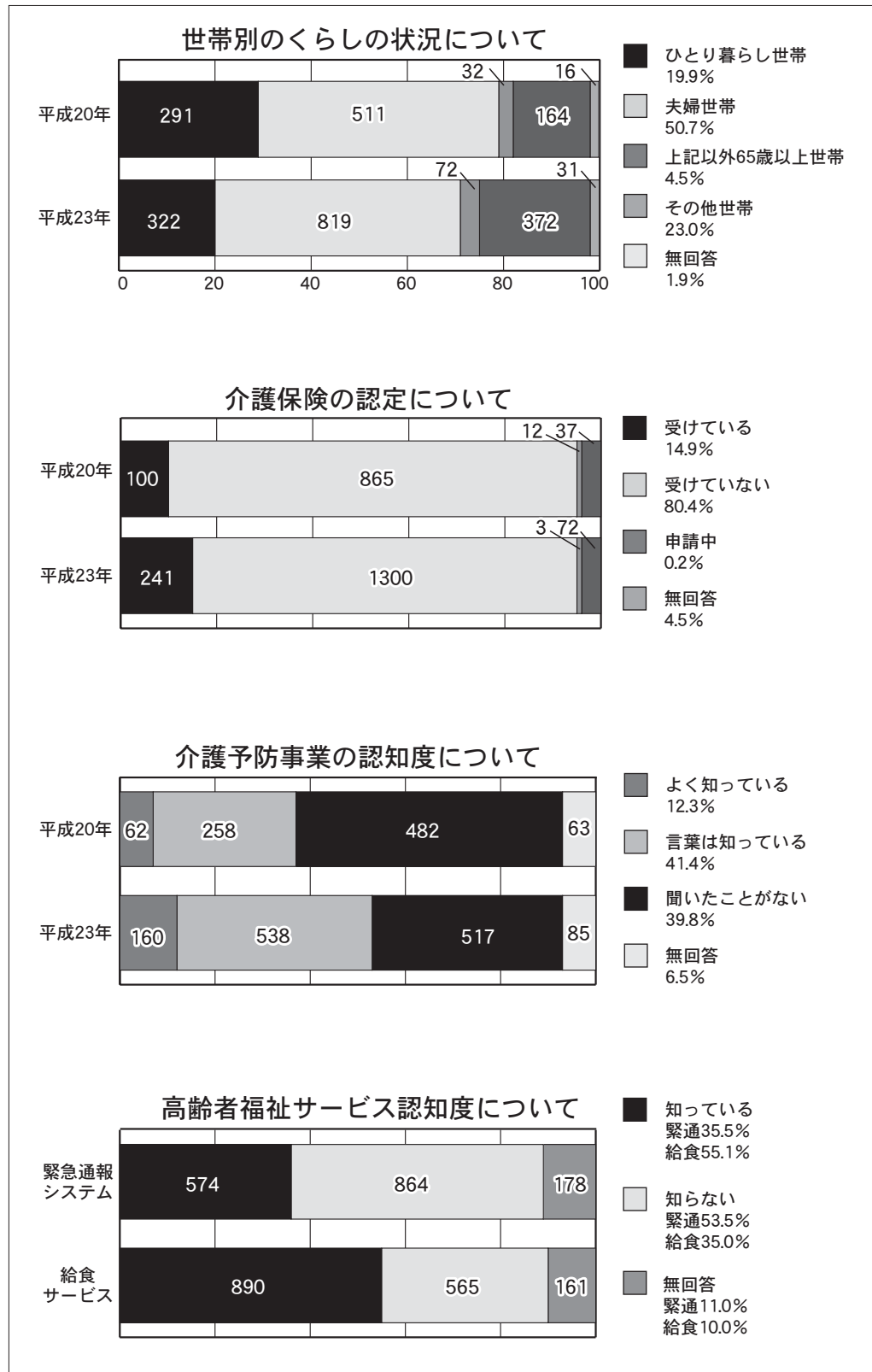
このアンケート結果を基に、高齢者を取りまく課題に対し、解決する方策と目指す目標を定め、具

るといふ回答は55.1%に上りま

体的に施策を展開していきます。第5期計画は3月に完成予定です。また、完成した計画につきましては、ホームページなどでの公表を予定しています。

アンケートにご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

グラフ別アンケート調査結果



保健福祉アンケート調査に関するお問い合わせは、
市・介護支援課 ☎49-2558
 高齢者のみなさんの生活を支援します。
 お気軽にご相談ください。
地域包括支援センター ☎49-2558

